

# いわきへら研会報4月号



— 2016年4月13日 —

## 《3月例会 上位入賞者のデータ》

順位	1位		2位		3位	
氏名	小野 昌弘		永山 栄		松平昌樹	
本日の釣果	18.2kg	(31 枚)	15.8kg	28 枚	13.5kg	
入釣ポイント	アカシア棧橋中央南向き		もみじ棧橋中央南向き		もみじ棧橋中央南向き	
選定理由	棧橋奥は前日まで工事中と聞いていたので魚影が薄いと思い手前に入った。		試釣と同じ場所			
タックル	竿の長さ	9 尺		8 尺		
	水深			?		
	タナ	1.2m		チョーチン		1m
	浮子名	霧舟 1 本取 6 番		三次作		
	ボディ径 (長)			4.5mm	8cm	
	トップ長 (素材)		パイプ	28cm	グラス	
	道糸	0.8 号		0.8 号		
	上針号数	極めヤス	6 号	ハラサ	9 号	
	上ハリス号数 (長)	0.5 号	(8cm)	0.6 号	8cm	
	下針号数	喰わせヒリ	3 号	ハラサ	3 号	
下針号数 (長)	0.4 号	(50cm)	0.3 号	57cm~65cm		
餌	上	粒戦 0.5、細 0.5、パワーX 2、水 2、天々2、パウダーセット 2		粒戦 2、トスミ-1、パワーX1、水 2、マッハ 1、セッ専用 1、チョウチンバラケ 1、ガッテン 1		
	下	さなぎ感嘆		ハードⅡ		
今回の決まり手	持たせ系のバラケで一度しっかりナジませ、エサ落ちまでの当たりを取りました。エサ落ち後に当たっても全部カラでした。		1枚釣れる度にバラケを抜き入れ抜き入れ、時々浅棚用のバラケ少し待ちの繰り返しで釣れました。			
感想	魚影が濃い棧橋奥を狙っていましたが前日まで工事中とのことだったので中央寄りに入りました。前日試釣された方の情報に感謝です。		浅棚と決めていたが前日試釣時、午前浅棚でホッポツ釣た、試に午後から 8 尺チョーチンに変更したらイバクだったので方針変更、結果に繋がちやたんだね。			

### 3月例会分析

去年は、アカシア棧橋突端寄りでブッチギリだったので、出来れば突端寄りに入りたいと思いながら棧橋を進むと、前日まで張られていたはずの立ち入り禁止のロープが外されている。これは幸いと、私を含めて4名が突端寄りに進んだが、他の会員は何故か中央寄りで止まってしまった。8尺1mでスタート。

棧橋中央よりはすぐに竿が立ちましたが、何故か突端寄りには誰も全くアタリを出さない。1時間以上経過しても全く魚の気配が無く、我慢しきれず、根本君は偵察に行くと棧橋中央付近は世界が違ふとのことで即座に移動してしまっただ。

私を含め3人はそのまま更に2時間ほど粘ったが、宙では全くウキは動かず、私と良実さんが段底で1枚ずつ釣っただけで即死状態。さすがにここで他の2人が移動を決行。私1人がポツンと棧橋突端寄りに取り残されてしまった。1mは全く動かず、チョーテンはオイカワ2尾だけ。段底は1枚釣ったものの、その後はコイの入れ食い。竿を4本も出したが、どうにもならない。魚が全くいないのだ。普段は立ち入り禁止にしているせいで、魚が居着いていないのかもしれない。

苦し紛れに、棧橋反対側の突端から2席目のタナを計ってみると、8尺一杯で底がとれる。すかさず、入れパクを夢見て移動し、8尺段底をやってみるといきなりコイの入れパクでここでも何ともならない状況。

10時半まで1枚のままで、トイレ休憩。棧橋中央では既に2フラシ目に入っており、1席ずつ空けて入っているの、「移動しても良いかな・・・?」と声をかけると、会員（誰とは書きませんが3人です!）は嫌な顔をして振り返っただけで、誰1人返事をしない。とんでもない釣会に入ってしまったものだ・・・(笑)。

仕方なく、元の場所に再び移動し、意を決して1mでマシンガンのようにエサを打ってみるが、魚の回遊はなく、ウキは何の変化も示さない。チョーテンも変化無く、再び11尺段底にすると、1投目から乗ってきた。既にお昼になってしまっていた。段底ではあたりきりになり、ポツポツ釣れ出すと、何故かコイは全く釣れなくなってしまった。仕掛けが切れたので12尺に代え、段底からバランスに代えると早いアタリで釣れるようになり、あっという間に1フラシ終了。しかし、その後は魚が移動してしまったようで、マブの猛攻に変わってしまった。アタリを取るとマブがダブルで釣れるようになってしまった。最後の1時間半は1枚で撃沈。それでも終盤の劇的な追い込みにより4位に入った。しかし、トップの小野君はブッチギリ!年間成績で大きく水を開けられてしまった。挽回するのに苦労しそうだ

藤田恒雄

### 3月例会成績(野田幸手園 3月27日)

順位	氏名	釣果	点数
1	小野昌弘	18.2	1,200
2	永山 栄	15.8	1,068
3	松平昌樹	13.5	942
4	藤田恒雄	10.6	782
5	根本芳春	9.7	733
6	高野道之	9.4	716
7	吉田祐一	9.3	711
9	三次直人	7.8	629
10	渡辺良実	8.9	689
10	佐藤茂二	6.1	535
11	佐藤真一	5.2	486
12	木田健二	4.4	442
13	志賀保憲	4.2	431
14	菅野一男	3.3	381
	総釣果	126.4	kg
	平均釣果	9.0	kg
	参加率	60.9	%

総合成績					
順位	氏名	釣果	優勝回数	出席	
		(kg)	(入賞回数)	回数	
1	小野昌弘	3,364	51.0	2 (3)	3
2	藤田恒雄	2,651	37.4	1 (3)	3
3	高野道之	2,292	31.0	0 (3)	3
4	永山 栄	2,069	27.0	0 (2)	3
5	松平昌樹	2,027	26.4	0 (2)	3
6	根本芳春	1,896	24.1	0 (2)	3
7	木田健二	1,775	22.0	0 (1)	3
8	渡辺良実	1,760	21.3	0 (2)	3
9	三次直人	1,679	19.9	0 (3)	3
10	志賀保憲	1,677	19.7	0 (1)	3
11	平子啓太	1,552	20.9	0 (1)	2
12	佐藤茂二	1,308	12.9	0 (2)	3
13	菅野一男	1,251	12.0	0 (0)	3
14	佐藤真一	1,176	10.6	0 (0)	3
15	吉田祐一	1,125	13.4	0 (1)	2
16	佐藤拙雄	1,080	12.6	0 (1)	2
17	熊谷勝芳	831	7.9	0 (1)	2
18	新妻利宏	735	6.2	0 (0)	2
19	黒澤俊太	570	7.1	0 (1)	1
20	近藤茂樹	559	6.9	0 (1)	1
21	根本愛子	493	1.7	0 (0)	2
22	渡辺平三	0	0.0	0 (0)	0
23	屋代一雄	0	0.0	0 (0)	0

## BBの反省

今回の幸手園は例年のような混雑もなくスタートと同時に各会員思い出のポイントで。特に例会実績の良い人気のアカシヤ棧橋南向きに入る会員が多く、小生は今年もモミジ棧橋の中央南向き他の例会組の間に入る事が出来た。釣り道具を出していると、その例会組は他の棧橋とのことで、移動してしまいました。周りには誰も入る気配もなし、ラッキー！8尺のチョウチン開始。もう頭の中は入れ食い状態？・・・打てども一向に無反応、。その後、ポツポツ午前中に12枚（ガリペラ）乗るもジ、エンドとなる。トホホ・・・

志賀保憲

## 《4月例会のお知らせ》

4月例会	矢吹西沼（4月17日）
集合場所・時間等	好間 5：00 現地 6：30
会費	会費 4,000円

\*例会を欠席される場合は、かならず吉田さんへ連絡をお願いします

携帯 090-4312-3136

連絡がつかない場合は、藤田会長もしくは松平企画部長へお願いします。